

# 糖尿病看護認定看護師



## 糖尿病看護認定看護師とは

糖尿病患者さんは主体的にセルフケアに取り組まなければならない、生涯にわたり治療を継続していかなければならないことで、うまくいかずに落ち込むことも少なくありません。

患者さんに糖尿病の正しい知識を提供し、患者さんを生活者(糖尿病をもちながら生活する人)として捉え、その人らしい生活が送れるように、専門性の高い知識と技術を用いてセルフケア確立への支援を実践しています。

\*フットケア・血糖パターンマネジメント・ケアシステム立案は、糖尿病看護認定看護師の特化技術です。



## 活動内容

入院患者さんや外来患者さんに対して、食事療法や運動療法、薬物療法(インスリン療法、SAP療法など)などの治療を生活の中に組み込むことができているか、採血結果や血圧、体重、生活状況の聞き取りから確認し、セルフケアが継続できるように支援しています。

また、がん患者さんの糖尿病、ステロイド治療による糖尿病、妊娠糖尿病患者さんの血糖パターンを読み取り、患者さんの血糖値の管理目標に近づけられるように食事摂取の方法やインスリン量の調整を、主治医と情報共有しながら支援しています。

その他、糖尿病教室での講師(日常生活の注意点・フットケア・運動療法)をつとめています。当院には、糖尿病患者会「きぼうの会」があり企画運営をしています。



## 活動アピール

### フットケア外来

糖尿病足病変の既往のある方や、視力障害のある方、高齢または独居で生活のサポートが必要な方を中心に糖尿病足病変が発症、悪化しないように正しい爪の切り方や足の観察方法を説明し、爪切りや胼胝を削って定期的に観察しています。



### 糖尿病透析予防指導外来

腎症の進行を遅らせるために、患者さんの現在の腎機能にあった食事、血糖値などの採血結果、血圧、体重管理、生活の工夫などを一緒に考え、主治医、栄養士と同一日に指導しています。

